



宮城県立名取支援学校

学校だより

令和3年4月8日

Vol. 1

小学部 79名 名取が丘校 13名

中学部 46名 高等部 87名

計 228名

「1年が始まるにあたって」

校長 菅原 信治

満開の桜と木々の新緑、美しい草花がうらかな春の日差しに映えております。生気がみなぎる春の訪れです。

このたびの教職員異動により、宮城県立西多賀支援学校から着任いたしました菅原 信治（すがわら のぶはる）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

3月末にこれまで指導していただいた先生方とお別れし、4月から新たに数多くの教職員が名取支援学校・名取が丘校に着任しました。

さて、保護者の皆様には、これまで語り尽くせないほどの御苦勞や心配事が絶えなかったことと思います。校長としていま感じていることは、どんなに障害が重くてもこの子供たちに社会の一員として活躍してもらい、社会参加させるということです。そのためには、保護者の皆様の御協力が何より必要です。様々な機会でお力添えをいただきたいと思っております。

学校教育も大きな転換期を迎えました。小学校・特別支援学校小学部は令和2年度（2020）から新学習指導要領による学習が始まりました。中学校・特別支援学校中学部はこの4月から、高等学校・特別支援学校高等部は来年令和4年度（2022）から新学習指導要領の完全実施となります。新学習指導要領では、障害者の権利に関する条約をはじめとする関係法規の理念に基づき、インクルーシブ教育が色濃く反映されております。

また、学校で学んだことが、子供たちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていききたい。

令和2年度（2020）から始まった新しい「学習指導要領」には、そうした願いが込められています。これまで大切にされてきた、子供たちに「生きる力」を育む、という目標は、これからも変わることはありません。一方で、社会の変化を見据え、新たな学びへと進化を目指します。

本校におきましても新しい時代、新しい学習指導要領のもと、社会の変化や時代に対応した教育課程・教育内容を検討し研究・実践してまいります。これから始まる児童生徒一人ひとりのかけがえのない学校生活を、わたしたち教職員は全力でサポートしていきます。

保護者の皆様や地域の皆様に信頼していただける学校を目指し、教職員一丸となって努力していく決意でございまして、保護者の皆様にも本校教育活動に対する御理解と御協力を重ねてお願い申し上げます。以下、今年度の学校教育目標等を紹介いたします。

1 教育目標

児童生徒一人一人の心身の発達、能力・特性に応じた教育を行い、その可能性の伸長に努め、健康で人間性豊かな人間の育成を目指す。

2 学校経営方針

教育公務員としての使命と職責を自覚し、職員相互の信頼を基盤に、将来の自立と社会参加へ向けた心身共に健やかな児童生徒の育成と、魅力ある学校づくりのために、全力を挙げて職務の遂行に努める。

3 重点努力目標

- (1) 新学習指導要領を踏まえた教育課程の検討と実施
- (2) 専門性と指導力の向上と働き方の見直し
- (3) 保護者や地域・関係機関との協力・連携の強化
- (4) 安全・安心な学校づくり

どうぞよろしくお願いいたします。

宮城県立名取支援学校

〒981-1242 名取市高館吉田字東真坂6-11

TEL 022(384)6161 学校ホームページアドレス <https://natorisien.myswan.ed.jp>

FAX 022(384)6163 メールアドレス natorisien@od.myswan.ed.jp

宮城県立名取支援学校名取が丘校

〒981-1235 名取市名取が丘6-11-1

TEL 022(399)8714 メールアドレス natorisien-na@od.myswan.ed.jp

FAX 022(399)8814